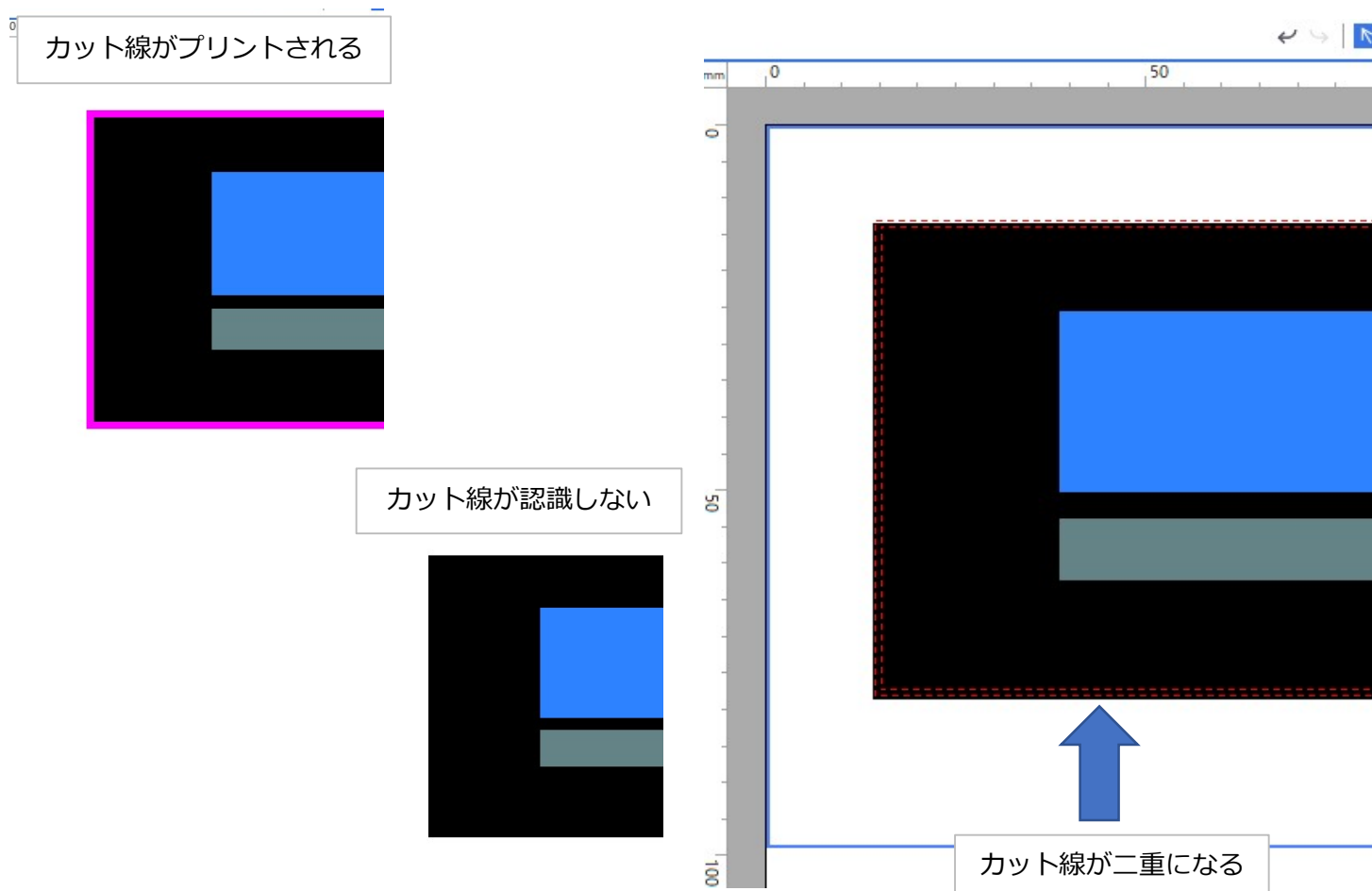


カット線が正常に認識しない場合の対処方法

カット線が認識しない、カット線がプリントされる、カット線が二重になる場合に有効な対処方法です。

- ・ RolandVersaWorks…カット線が認識されない/プリントされる
- ・ RolandVersaWorksDual/VersaWorks6… **カット線が二重になる**/認識しない/プリントされる



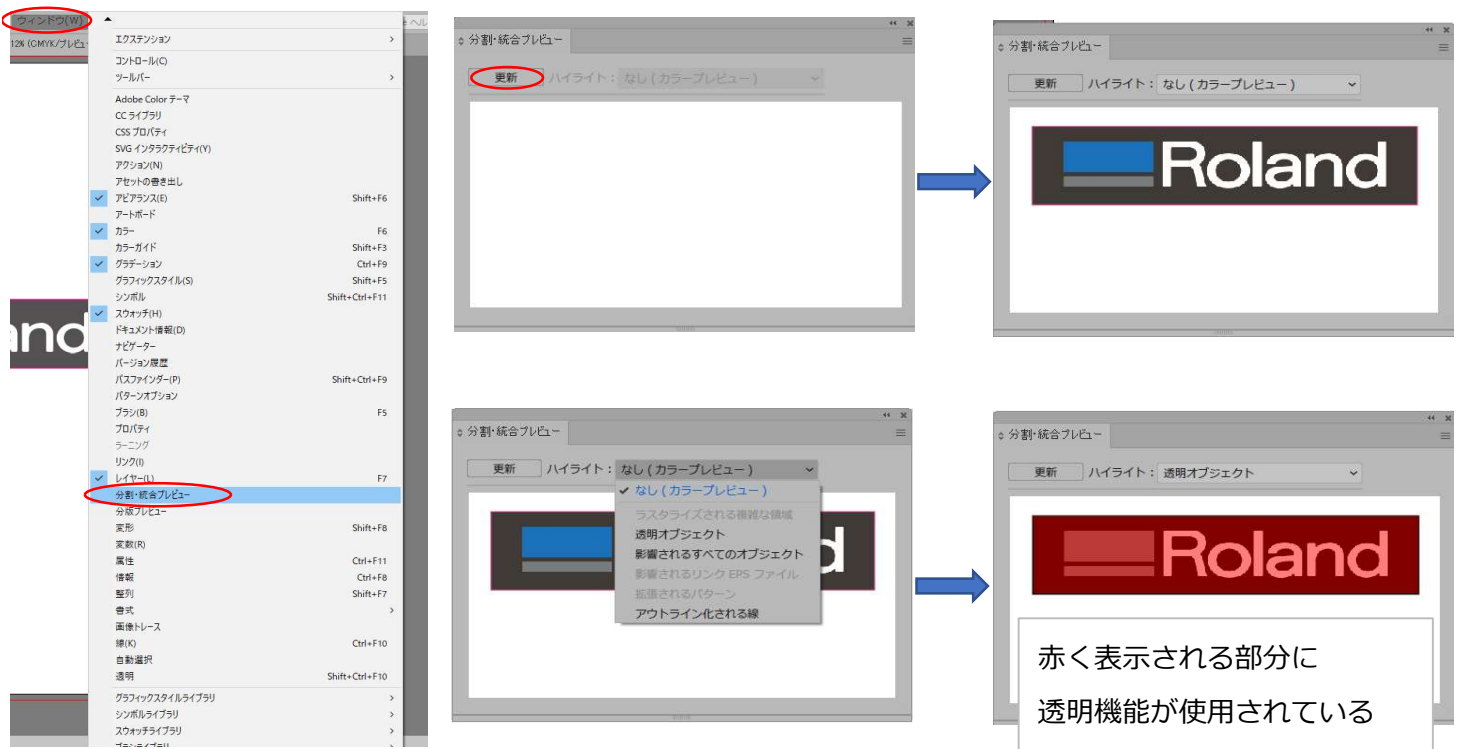
【主な原因】

- 1) 透明機能の影響を受けている
- 2) カット線に効果がついている
- 3) カット線がCutContour(特色)でなくなっている


1) 透明機能の影響を受けている

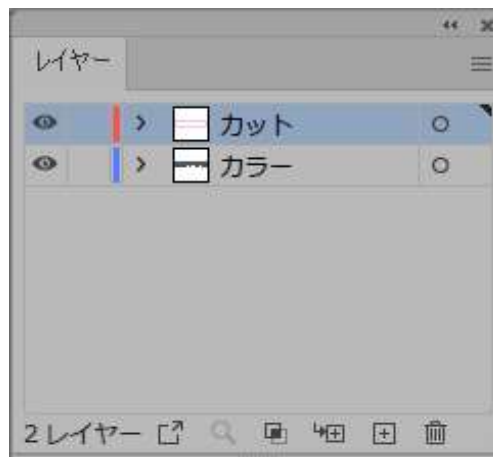
〈確認方法〉

- ・ Illustratorの「ウィンドウ」→「分割・統合プレビュー」を表示
 - ・ 更新をクリック
 - ・ ハイライト：透明オブジェクト
 - ・ 赤く表示される部分に透明機能が使用されている
- 赤い部分にカット線が重なっている場合、カット線に影響が出ます



〈事前準備〉

- ・ カラーとカットのレイヤーを分ける
- レイヤーの  をクリック→新規レイヤー→任意の名前で登録(カット等にするとうわかりやすい)へ移動
→作成したレイヤーにカット線を移動
- ・ カットのレイヤーを最前面へ移動



～EPS～

①保存する

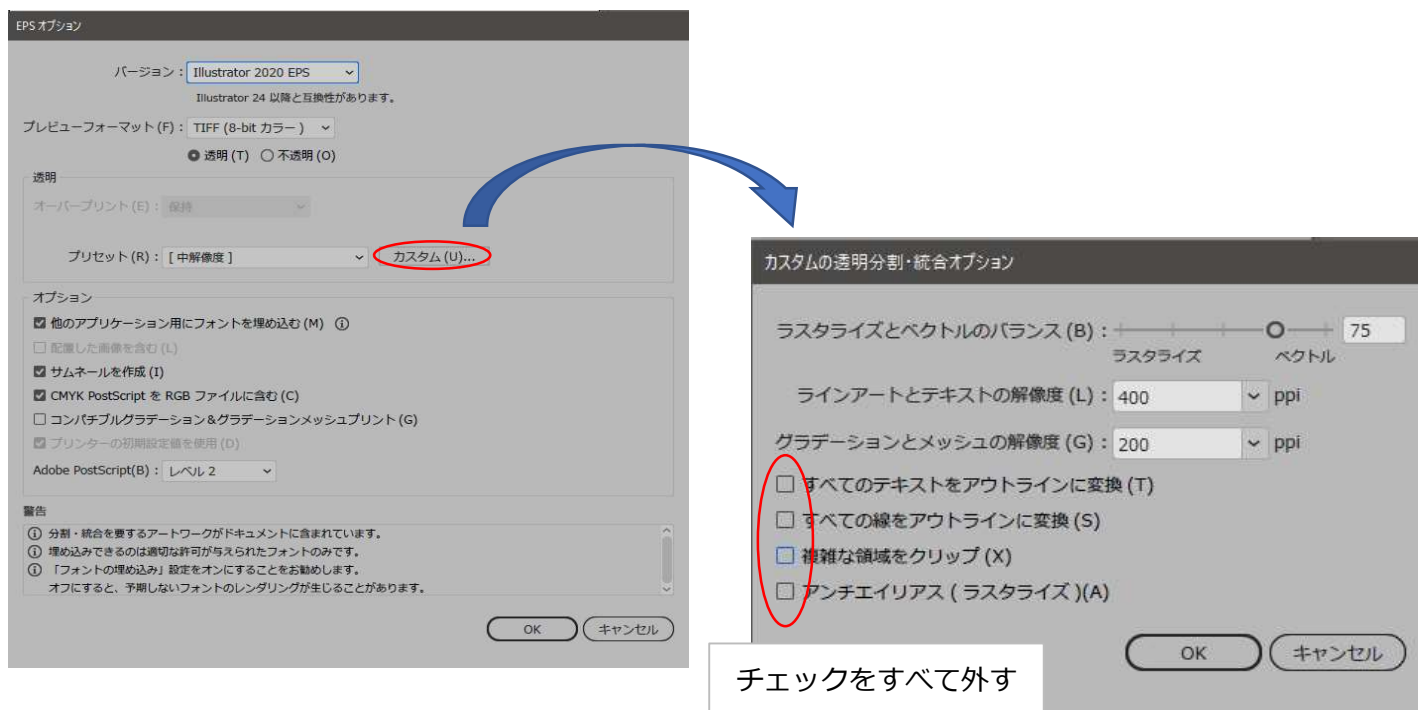
ファイル→別名で保存→ファイルの種類をEPSに変更→保存

※透明機能を使用している場合、以下のような表示が出ます。
このメッセージが出た場合は「続行」を押します。



②「カスタム」をクリック

③カスタムの透明分割・統合オプションのチェックをすべて外す



④「OK」で保存したデータをVersaWorksへ追加

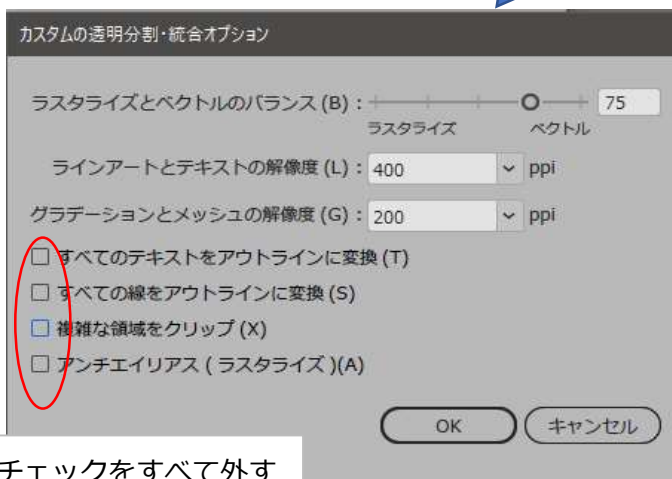
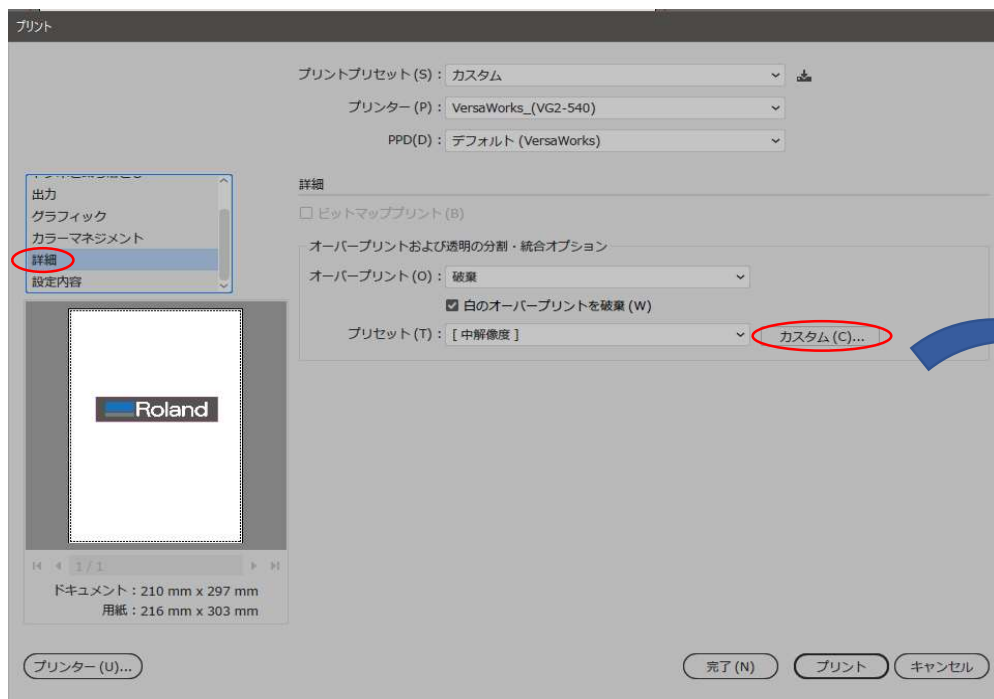
～PS～

①データを送信する
ファイル→プリント

②「詳細」をクリック

③「カスタム」をクリック

④カスタムの透明分割・統合オプションのチェックをすべて外す



⑤「プリント」でデータをVersaWorksへ送信

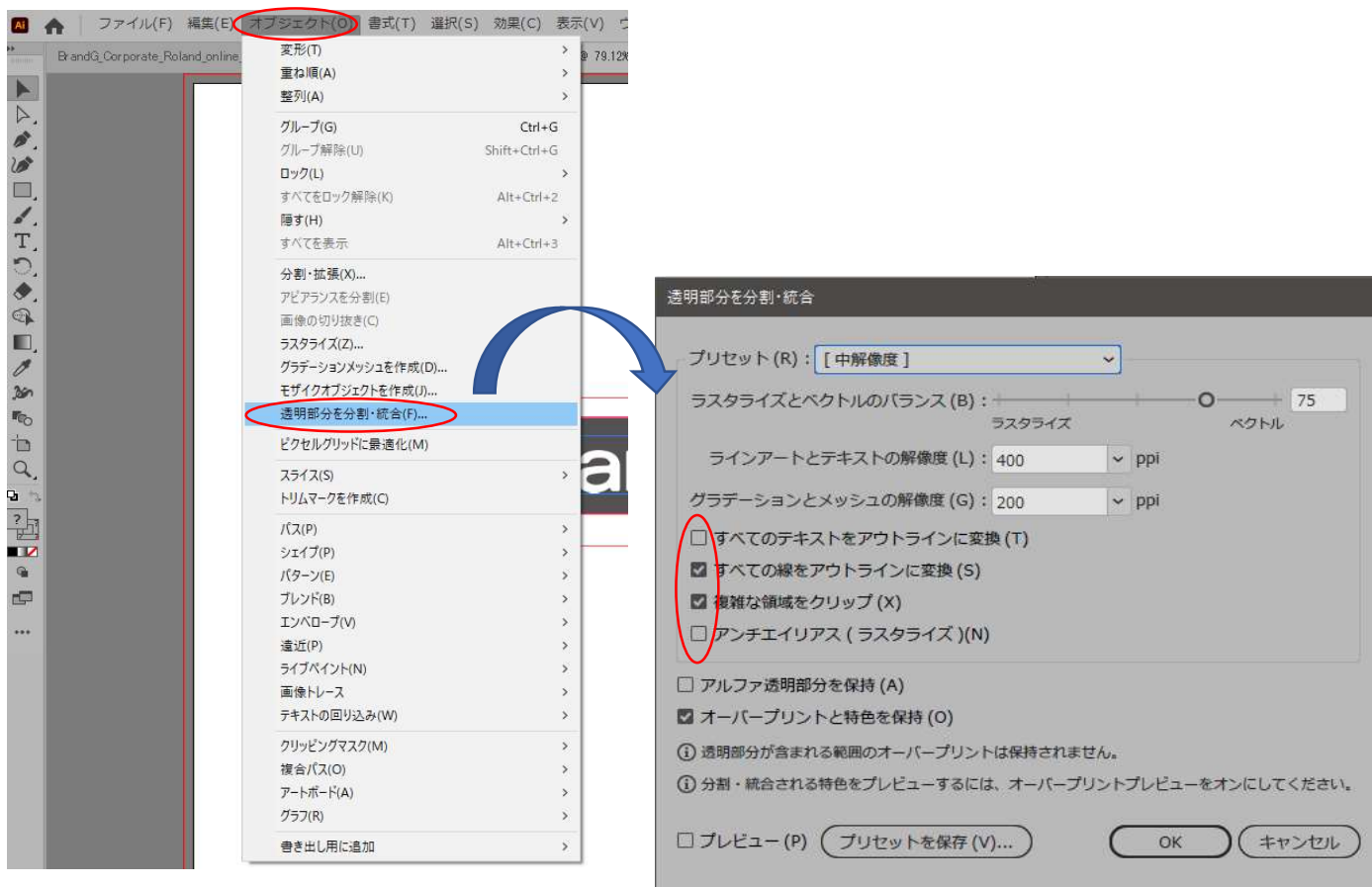
～PDF～

①該当データを選択

「Ctrl+A」で全選択可能

②オブジェクト→透明部分を分割・統合を選択

③透明部分を分割・統合のチェックを外す



④「OK」をクリック

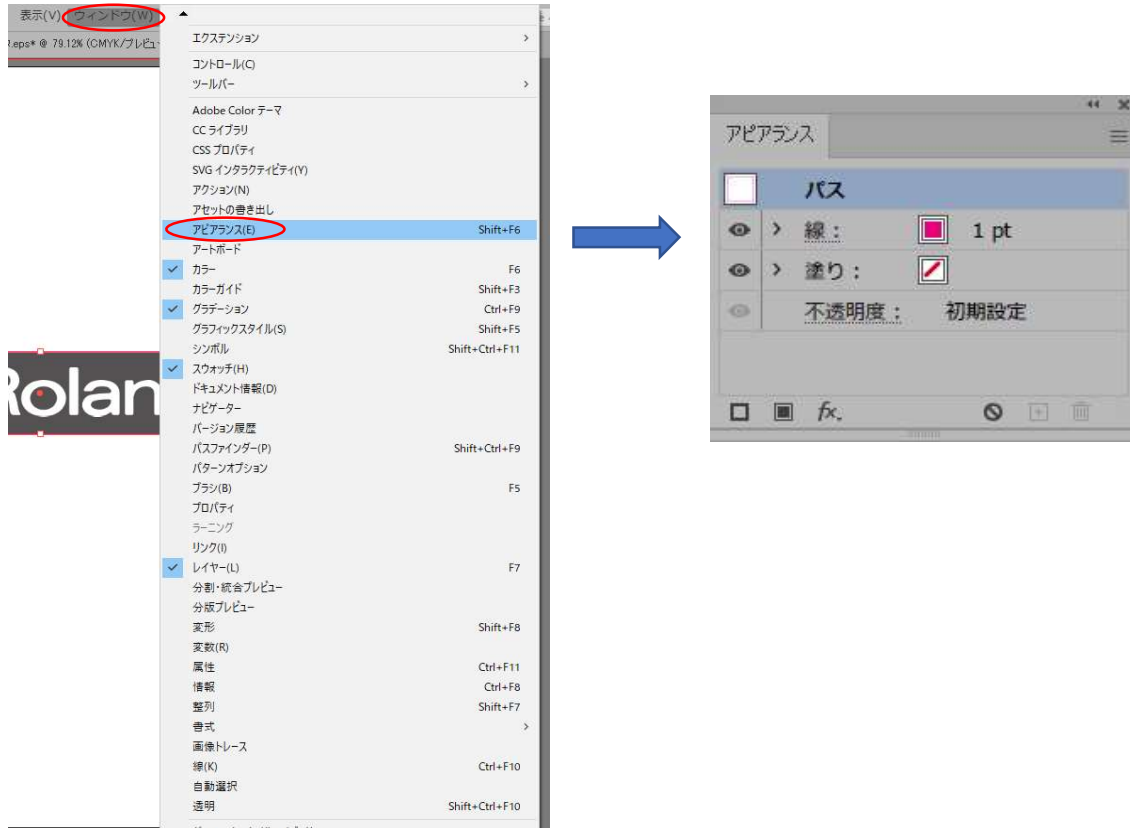
⑤ファイル→別名で保存→ファイル形式をPDFに変更→PDFで保存

⑥PDFで保存したデータをVersaWorksへ追加

2) カット線に効果がついている

① アピアランスを表示

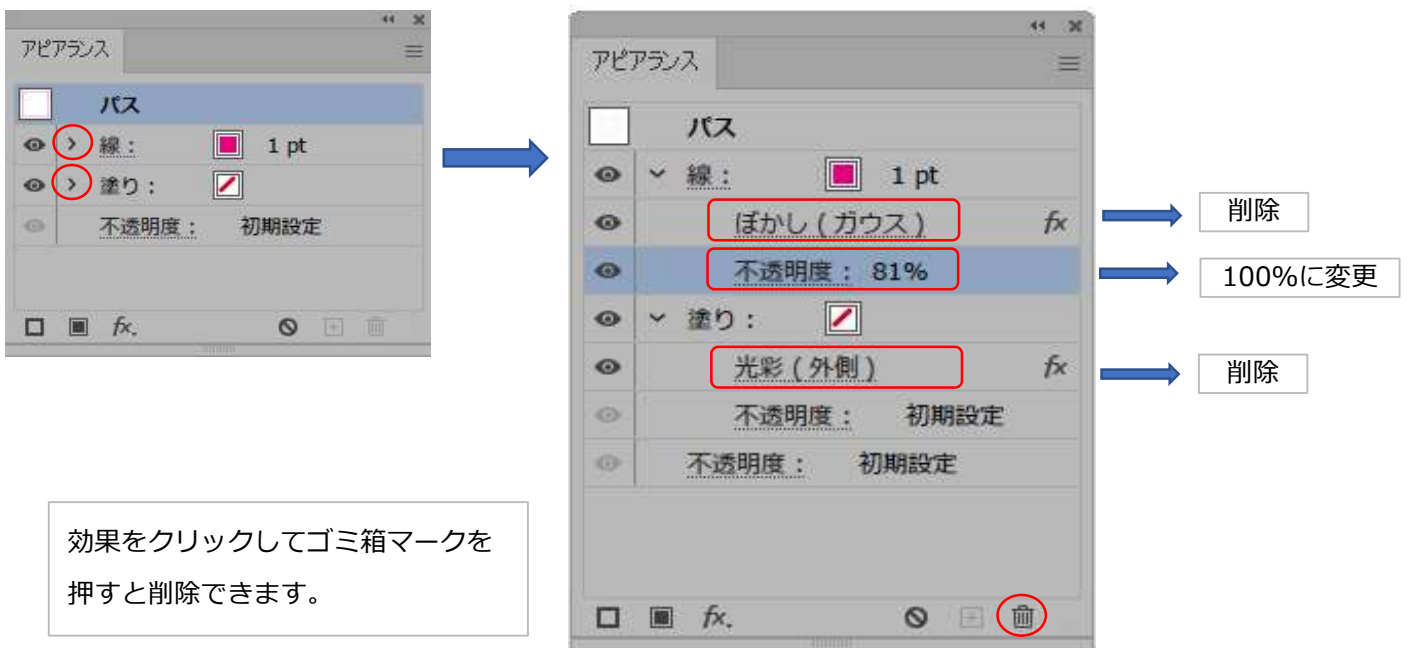
ウィンドウ→アピアランス



② 線の横の > と塗りの横の > をクリック

効果がついている場合は削除

不透明度が初期設定でない場合は100%に変更する



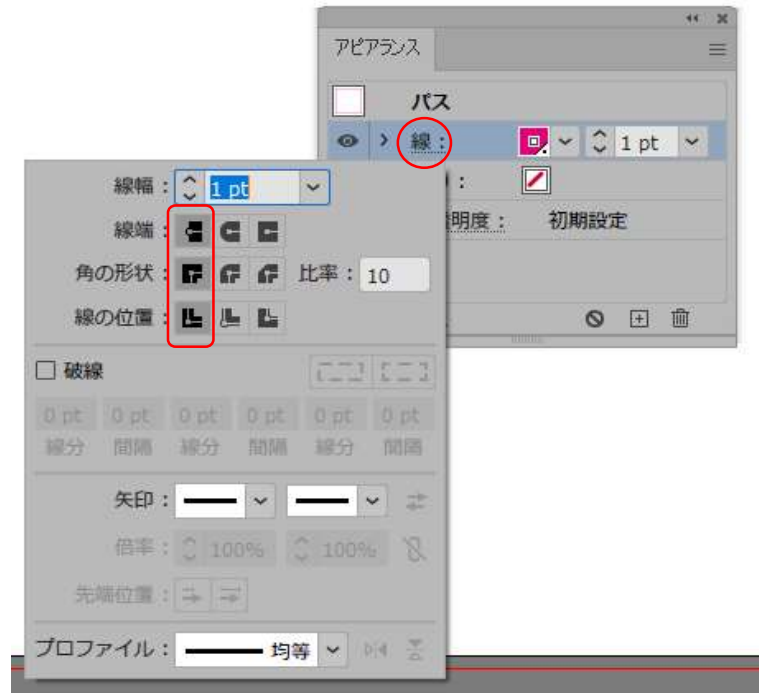
③ 「線」をクリック

線端：線端なし

角の形状：マイター結合

線的位置：線を中央に揃える

※すべて左です。



3) カット線がCutContour(特色)でなくなっている

①カラーを表示

ウィンドウ→カラー

②線を選択

③ 「CutContour」 になっていない場合は、「CutContour」を再度割り当てる

